

年次報告 2010 年度

(2010年1月1日～12月31日迄)

NY de Volunteer *Where global citizens unite for goodwill in New York*



NY de Volunteer

601 West 110th Street #10K5 New York, NY 10025 U.S.A.

Tel: 212-932-7208 Fax: 212-678-5365

www.NYdeVolunteer.org staff@nydevolunteer.org

目次

- P.3 代表からの御挨拶
- P.4 団体概要・活動理念
- P.5 2010年活動実績
- P.6 2010年活動ハイライト
 - ・ Volunteer Appreciation Award 受賞
 - ・ 朝日新聞全国版「ひと」欄に代表日野紀子の記事掲載
 - ・ NY地元紙 Our Time Press に記事掲載
- P.8 2010年の主な活動内容
 - ・ Explore Japanese Culture (アフタースクール日本文化紹介企画)
 - ・ Japan Day in Central Park
 - ・ Happy Hour Fundraiser
 - ・ 代表日野の日本における講演活動
 - ・ 9.11 犠牲者追悼式典、灯ろう流し
 - ・ Clean Up New York 日米交流美化活動
 - ・ 美を通じた社会貢献活動 The Japanese Spa Day
- P.13 ボランティア紹介
- P.14 2010年(2010.1.1-12.31) 寄付者一覧
- P.15 会計報告

前年までは、年に2回ニューズレターによって活動の御報告をさせていただいていたところ、今年からは、より早く活動の様子をお知らせするため、弊団体のブログ (<http://ameblo.jp/nydvnoriko/>) において情報を発信させていただきます。

ブログでの発信については、随時メーリングリストに URL を添付してお知らせさせていただきます。また、お手元には年に1回、年次報告をお届けいたします。御理解のほど、よろしくお願いいたします。

代表からの御挨拶

いつも NY de Volunteer (NYdV) を御支援頂き、誠にありがとうございます。
2010 年年次報告をお届けするにあたり、謹んで御挨拶申し上げます。

2010 年は団体創立 7 年を迎えた弊団体にとって、大変うれしいニュースの多い年になりました。6 月には、弊団体の主な活動である、NY 市のアフタースクールでの日本文化紹介プログラム、Explore Japanese Culture (EJC) の活動実績により、NY 市からボランティア活動の功績が著しい団体に贈られる、Volunteer Appreciation Award を受賞することができました。また同月には朝日新聞（全国版）の「ひと」欄に記事が掲載され、弊団体の活動の様子を海を越えて日本に届けることができました。

その一方で、2008 年から続く世界的な景気低迷の影響を受け、2010 年は弊団体にとっても厳しい年ともなりました。年間を通しての定期的な活動である EJC については、NY 市の深刻な財政逼迫による予算削減のため、9 月に新学期を迎えて 10 月から開始される予定であった活動が 2010 年中に実施することができなくなりました。EJC は、NY 市の公式アフタースクールプログラムの中で唯一の異文化理解推進プログラムであって、年を経るごとに人気が高まり委託される会場の数も増えてきた上に、この活動によって前述の表彰を受けた矢先のことだけに、このような事態になって非常に残念です。

もとより、このプログラムは、単なる日本文化紹介にとどまらず、いわゆる貧困層にあって、小さな限られたコミュニティに生まれ育ち、それ以外の世界を知る機会が少ない子ども達に対し、広い世界への第一歩を踏み入れる機会を提供しているものであるため、厳しい財政状況を理由にまたその機会を逃してしまう子ども達のことを思うと、歯がゆい思いでいっぱいです。

このような厳しい状況の中、私達が今すべきことは何か、今後団体としての活動をどのように展開していくのか、今こそ真剣に向き合って考えなければならない課題が山積していると考えております。

新しい年を迎えるに当たり、皆さまからの御意見、御指導を賜りつつ、団体としてより一層の発展を遂げられるよう、努力してまいります。
どうぞ引き続き御支援のほど、よろしくお願い申し上げます。



NY de Volunteer

代表
日野紀子

団体概要

NY de Volunteer (ニューヨークでボランティア)は、2002年に活動を始め、2003年にアメリカ国税局から501(c)(3) IRS Status(税金控除資格)を取得した非営利法人です。

運営体制 (2010年12月31日現在)

名誉理事：	谷口 奈保子	会員
理事：	アンドリュー・ミーハン	在ニューヨーク日本国総領事館
	加藤 丈晴	『海外安全協議会』委員
	カール・トイッシュ	『医療支援ネットワーク
	十場 貴久	(ジャムズネット)』委員
	寺田 和美	Alliance for Business Professional Services
	ポール・ゴリン	"ABPS"
創立者・代表：	日野 紀子	日系企業を支援する専門家のネットワーク
アドバイザー：	5名	
運営スタッフ：	28名	

所在地及び連絡先

601 West 110th Street # 10K5 New York, NY 10025 USA
Tel: 212-932-7208 Fax: 212-678-5365
E-mail: staff@nydevolunteer.org Web: <http://www.nydevolunteer.org>

活動理念

NYdV は、代表の日野紀子が 1994 年にコニーアイランドに初めて訪れた時の体験がもとになって発足しました。ゴミがあふれた浜辺に失望し、一人でゴミ拾いをしていたところ、その姿を見た人々が次々と手伝ってくれました。このことから、多くの人と気持ちを共有することや、一人一人は微力でもその力が集まると大きな力となることの偉大さを実感し、一人でも多くの人とこの体験と感動を分かち合うために NYdV を立ち上げ、現在に至ります。

団体発足以来、「誰もが気軽に参加でき、学び、感動を分かち合える」活動を展開することを基本方針とし、多くの参加者を得るとともに、企業や他のボランティア団体と協力して社会貢献活動を行うほか、講演などの機会を活用し、ボランティア活動の啓発、推進を行っています。

また、ニューヨークのように多種多様な人間が住み暮らす大都会において、人種や年齢など社会的階層の違いを超えた人と人を結ぶ「掛け橋」となる活動を行うことで、すべての人が他者への理解を深め、希望を持って心地よく共生できる社会の構築を目指して活動しています。具体的には、日本文化を地元の子ども達に紹介する Explore Japanese Culture (EJC) や 9.11 同時多発テロ犠牲者追悼式典・灯ろう流しボランティア、老人ホームでのメイクアップボランティア等を行い、ニューヨークで活動する日系のボランティア団体として、日米の相互理解推進に努めています。

2010 年度 活動一覽

日時	企画名
1 月 6 日～2 月 3 日	Explore Japanese Culture After School Program (EJC) Jackie Robinson Recreation Center (Manhattan)
1 月 15 日～4 月 23 日	EJC Red Hook Recreation Center (Brooklyn)
2 月 17 日～4 月 21 日	EJC St. James Recreation Center (Bronx)
4 月 9 日～6 月 18 日	EJC Herbert Vonking Cultural Arts Recreation Center (Brooklyn)
4 月 28 日～6 月 16 日	EJC Sorrentino Recreation Center (Queens)
6 月 6 日	Japan Day in Central Park
6 月 8 日	Happy Hour Fundraiser
8 月 31 日	代表 日野紀子による講演 (茨城・大阪・東京会場)
9 月 2～4 日	「日本・ニューヨークで活躍する NPO 業界のパイオニアによる講演」
9 月 11 日	同時多発テロ犠牲者追悼式典・灯ろう流しボランティア
10 月 23-24 日	Clean Up NY 日米交流美化活動
11 月 10 日	EJC 単発イベント「子ども達と日本文化に触れてみよう」 Thomas Jefferson Recreation Center
11 月 13 日	NY d V サロン 名誉理事谷口奈保子による講演 「30 年、道を切り開き続けたパイオニアの生き様から学ぶ」
12 月 4 日	The Japanese Spa Day

掲載されたメディア

朝日新聞 (全国版)	2010 年 6 月 8 日 第 2 面「ひと」欄 「ニューヨークで日本人ボランティアを束ねる」
Our Time Press	2010 年 6 月 20-26 日 Vol.15 1 面
ジョブラボ	2010 年 11 月 26 日 No.62 「ニューヨークで日本人ボランティアを束ねる」
週刊 NY 生活	2010/12/11 号 4 面「キレイ＝美の社会貢献」
US Weekly Biz	2010 年 12 月 18 日 16 面 「高齢者施設で美を通じた社会貢献」



2010 年度の功績

ボランティア参加者数 :	353 人 (累計参加者数)
メーリングリスト登録者数 :	1,746 名 (日本語 1,335 名・英語 411 名)
ウェブサイトアクセス者数 :	1,161,021 ヒット
総受益者数 :	7,000 人

2010 年活動ハイライト

* Volunteer Appreciation Award 受賞

2010年6月3日、NYdVはNY市より Volunteer Appreciation Award を授与されました。これは、2007年から3年間にわたり年間で実施している「Explore Japanese Culture After School Program(EJC)」の活動を評価していただいたものです。EJCはNY市唯一の長期間にわたる異文化理解推進プログラムであって、非常に斬新的な教育プログラムであること、またその運営に年間500人もに上るボランティアや日本文化専門家ボランティアを動員し、生の日米文化交流を実現したこと等の功績が認められました。



同日に開催されたNY市公園局主催の授賞式では、NY市の職員の方からこれまでの活動に対する称賛と今後の活動への期待を込めた激励が多く寄せられ、また、その他の大勢の関係者からもお祝いのお言葉をいただきました。

* 朝日新聞全国版「ひと」欄に代表日野紀子の記事掲載

2010年6月8日付け朝日新聞(全国版)の朝刊第2面の「ひと」欄で、NYdV代表の日野紀子が紹介されました。同記事では、日野がボランティアを始めたきっかけから最近の活動内容に加え、前述の Volunteer Appreciation Award の受賞まで紹介されており、オフィスにボランティアが集まって作業している写真も掲載されました。この記事の反響は大きく、その後も日本からも活動内容について問い合わせが来るなどしています。



* NY地元紙 Our Time Press に記事掲載

2010年5月14日、BrooklynのVonking会場において、Ikebana International New York Chapter#7に御協力いただき、EJCで初の試みとなる、いけばなの活動を行いました。参加した子ども達全員がいけばな初体験でしたが、男の子も女の子も真剣な眼差しで自分の作品作りに没頭し、初めてとは思えないほどの作品を作り上げました。

活動当日、NYの地元紙「Our Time Press」の記者がEJCの取材に訪れており、代表の日野へのインタビューのほか、子ども達に混じっていけばなの体験も行われました。その取材に基づき、2010年6月20-26日付け Vol.15 で一面に大きく写真を載せて活動の様子が紹介されました。このように地元紙に記事が掲載されることは、子ども達の親や地域の大人達にも、異文化交流の素晴らしさを伝えることができるということで、NYdVにとってはまたとない機会となりました。

OUR TIME PRESS

THE LOCAL PAPER WITH THE GLOBAL VIEW

VOL. 15 NO. 20 May 20-26, 2010 From the Village of Brooklyn, New York Since 1996

IN BEDFORD-STUYVESANT, SOME YOUNG PEOPLE FIND BEAUTY IN BALANCE, HARMONY, FORM ...



2010年の主な活動

* Explore Japanese Culture (アフタースクール日本文化紹介企画)

NYdVの主たる活動である、"Explore Japanese Culture! (EJC) at After School Program"では、NY市が運営するリクリエーションセンターのアフタースクールの一貫として、地元の子ども達に日本文化を紹介しています。このプログラムの目的は、ニューヨークの子ども達が異文化に触れることによって視野を広げ、「世界の一員」として育っていくことにあります。プログラムでは、6歳から13歳の子ども達を対象とし、日本の暮らしや文化を、日本語、日本の遊び、日本食、武道、茶道、踊りなどテーマごとに7回又は8回に分けて紹介しています。

2010年の活動では、1月から6月にかけて計4会場でプログラムを実施しました。活動場所はManhattan、Brooklyn、Bronx、QueensとほぼNY市内全域にまたがり、たくさんの子ども達と出会い、楽しい時間を共有してきました。NY市の要請により、当初予定していた活動場所からさらに2会場が追加されたため、それまでの週1回の活動から週2回の活動となり、大変忙しくなりましたが、毎回数多くのボランティアの参加があったおかげで、無事に全日程を終了することができました。



その反面、9月の新学期からの活動については、例年であれば10月には活動を開始できていたところ、NY市の厳しい財政状況を原因としたアフタースクールプログラムの予算削減により、待機を余儀なくされ、2010年中に活動を再開することができませんでした。この間、定期的な活動を行うことはできませんでしたが、少しでも多くの子ども達にこのプログラムを体験してもらいたい、との思いから、11月10日に1日限りの単発イベント、「子ども達と日本文化に触れてみよう」をイーストハーレムのThomas Jefferson Recreation Centerにおいて実施しました。

また上記の活動休止期間においても、NY市の担当者とは継続的に連絡を取って活動の再開を要請しており、その結果、2011年2月から2会場で活動を開始することが決定しました。

EJC パートナーの皆様

下記の皆様には、日本文化の専門家として各会場に足を運び、子どもたちにパフォーマンスを披露していただいたり、活動のための機材や食材等を提供していただくなど、多大な御協力を賜りました。この場をお借りして改めて厚く御礼申し上げます。

音楽	Cobu, Taiko Masara, Carl Taesch, Karaoke Champ
スポーツ	Ken Zen Dojo

いけばな	Ikebana International New York Chapter#7
書道	Mrs. Shizuka Snyder
日本食	Sunrise Mart, Mr. Masaki Nakayama, Mr. Yasukazu Seto
からくりおもちゃ	Mrs. Yoshiko Gonai
アニメ	Studio Pierro

* Japan Day in Central Park

2010年6月6日、ManhattanのCentral Parkで日本紹介の文化イベント、Japan Dayが開催され、NYdVは2007年のJapan Day初回より連続して4回目のボランティアを行いました。当日は強い日差しが照り付ける真夏日でしたが、2010年は日米修好通商条約の締結から150年という記念の年に当たり、各種イベントが開催されたことから、朝早くからたくさんの人出で賑わいました。そんな中、NYdVのボランティアは、日本語での簡単な挨拶をテーマとしたスタンプラリーのスタッフとして活躍しました。



* Happy Hour Fundraiser

2010年6月8日、Midtown EastのカラオケトップチューンズにおいてNYdVの活動支援のためのイベント、Happy Hour Fundraiserを実施しました。このイベントは、当日会場となったカラオケトップチューンズに御賛同いただき、同店の店員をNYdVのスタッフが務め、売り上げのうち、チップ分が100パーセント、NYdVに寄付されるという仕組みです。当日は約100名の国籍も職業も年代も様々な方々に来店いただき、ラッフルなどを楽しみながら、あちらこちらで会話が花が咲いていました。



この日のチップ分は、今後のEJCの活動運営資金に充てることを予定しているため、来店して下さった皆さまには、EJCの活動内容を紹介し、「20ドルで子ども1人がEJCのプログラムを受けることができます」と説明したところ、皆さまからEJCに対する共感・支援の熱い思いをいただき、最終的には約2,300ドルを集めることができました。

皆さまからいただいたお金は、昨今の厳しい運営状況においては、大変貴重なものであり、2011年2月から再開されるEJCの活動において大切に使用させていただきます。

* 代表日野の日本における講演活動

2010年8月31日(火)から9月4日(土)にかけて、代表の日野紀子が特定非営利法人ばれっとから招聘され、『日本・ニューヨークで活躍する NPO 業界の「パイオニア」による講演』というテーマで、茨城・大阪・東京の3会場にて行われたシンポジウム及びセミナーの基調講演を行いました。

シンポジウム「人材の可能性を最大限に引き出しすべての人が Happy! な関係を構築する」では、ボランティアの人材確保や人材活用、活動の支援者との関係構築を通していかに組織の成長を図るかという点について、NYdV の日頃の活動や運営方針を紹介しながらお話させていただきました。またセミナー「『心』をつかむ『戦略的』社会貢献～ソーシャルマーケティングを学ぶ～」では、カラオケチャンプとのコラボレーション事業である、EJC におけるカラオケプログラム及びカラオケ店舗を会場にした、Happy Hour Fundraiser を例に挙げ、企業と NPO とが協業し、企業の本来のコア事業と社会貢献を結び付けることにより、その協業事業に社会的価値を創出することを目指した、新しいビジネスモデルへの取組みを御紹介させていただきました。また、弊団体理事のポール・ゴリンもセミナーのパネラーとして参加し、日米の NPO 活動の相違点などについて意見を述べました。

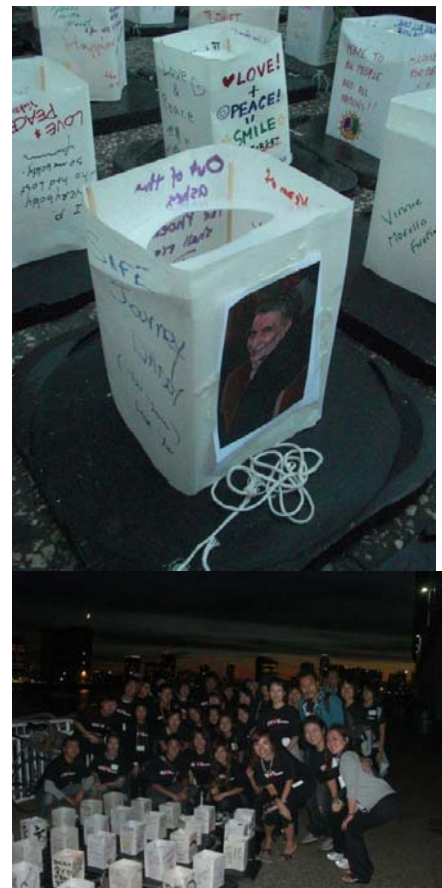
どの会場も参加者の熱気に包まれ、講演後の質疑応答やグループディスカッションにおいて多数の参加者と意見交換をすることができ、新たな視点や気づきを得ることができた、素晴らしい機会となりました。

* 9. 11 犠牲者追悼式典、灯ろう流し

2010年9月11日、9年前に起こったニューヨーク同時多発テロを追悼し、宗教や国籍を越えて平和の祈りを捧げる「9.11 同時多発テロ犠牲者追悼式典・灯ろう流し」が行われました。NYdV にとっては、このイベントの初回から連続して9回目の参加となりますが、当日は爽やかな天候に恵まれ、60人を越える多くのボランティアの方が集まりました。

ボランティアで手分けして108個の灯ろうを組み立て、来場者の方に灯ろうにメッセージ記入の呼びかけを行ったところ、哀悼の気持ちを伝えるメッセージは、英語、日本語、アラビア語など多様な言語で埋め尽くされ、様々な人々のそれぞれの祈りや思い、希望や願いが綴られたものでした。

式典の参加者の中には、テロで喪った親族を悼むため、毎年この式典に参加されているという方もいらっしゃいました。9年の時間が過ぎ、毎年、事件の風化が懸念されていますが、犠牲者を悼み、争いのない平和な世界を実現することを願う大切な機会ですので、NYdV は今後もこの活動を継続していきます。



* Clean Up New York 日米交流美化活動

株式会社イエローハットの創業者鍵山秀三郎氏の『掃除哲学』に学ぼうという有志の集まりとして1993年11月に発足された「日本を美しくする会」が、2010年10月23日(土)、24日(日)の両日、第8回目となるニューヨークの公共施設の美化活動『ニューヨークお掃除に学ぶ会』（代表シオガイグループ塩貝久氏）を実施しました。



日本からの参加者は8名(シオガイグループ、日本企画、カナケン社員)に加え、地元ニューヨークからは、NYdVと、日頃から地元ニューヨークで環境問題、美化活動、ボランティア活動に取り組む、「New York ごみ大作戦」及び「Gommunication」のボランティア約30名が参加し、地元の子ども達と共にトイレ掃除に励みました。

当日の参加者からは、「単に日本人だけでボランティアを行なうのではなく、掃除を行なった施設のアメリカ人と交流出来たのがとても良かった。」、「みんなで一つの事に集中してやるというのは、楽しいし素晴らしいと改めて感じた。」、「掃除が終わった後は、本当に心がキレイになった気がした。」等の感想が寄せられました。

* 美を通じた社会貢献活動 The Japanese Spa Day



2010年12月4日(土)にマンハッタンの北部にあるイザベラナーシングホームにおいて、美を通じた社会貢献活動「The Japanese Spa Day」を実施しました。The Japanese Spa Dayは2004年から開催している毎年恒例のイベントで、今回は専門家の方も合わせて総勢40名のボランティアが参加し、100名を超える高齢者の方々に、メイク、ヘアスタイリング、ネイル、ハンドマッサージ、写真撮影などのサービスを行いました。当日の午前中は、メイクアップアーティストのYoshie Nezuさんと、Yoshieさんが率いるBridal Dollのプロのヘアメイクの方に御協力いただき、メイクアップワークショップを開催し、ボランティア全員でメイクの基礎、高齢者へのメイクのコツなどを学びました。

ボランティア紹介

秋葉 美千代さん (ボランティアスタッフ 写真中央)

美千代さんは、2007年に御主人の転勤に伴って渡米して以来、2年半にわたってEJCの活動を中心になって運営してきた、EJCの大黒柱的な存在です。日本では養護学校や小学校の先生として勤務されていた美千代さんの子ども達や教育に対する熱い思いは人一倍です。EJCの活動ではプログラムの構成や備品の準備、現場でのボランティアへの指示出しなど、ほとんどすべての仕事を切り盛りしてくださっていました。ボランティアの参加者にもとても親切で、活動で美千代さんに会うとほっとする、元気をもらえるという人も数多くいました。そんな美千代さんも、2010年6月に日本に帰国することとなり、帰国の際にはたくさんの人が美千代さんとお別れを惜しまれました。これからもずっと子どもに関わる仕事をしていきたいという美千代さん。NYdVでは、美千代さんを応援しつつ、美千代さんが築き上げてくれたEJCの土台をさらに発展させてまいります。



小池 まゆ子さん

(ボランティアスタッフ 写真右)

まゆ子さんはEJCで司会進行役を務める、「Mayu」として子ども達に慕われています。まゆ子さんは、2009年夏にNYに引っ越してきた直後よりEJCの活動に参加し、2010年度は初めての年にもかかわらず、大活躍でした。まゆ子さんは、中学、高校時代をアメリカで過ごしたことから英語が堪能で、日本では子ども達に英語を教えていたという経験をお持ちです。その経験を活かし、子ども達に異文化（日本文化）を楽しんで体験してもらおうと、プログラムに工夫を凝らしてくださいます。また、まゆ子さんの描く可愛らしいイラストの数々は、子ども達が日本の数字や文字を覚えるのに役立っています。まゆ子さんにとってEJCでの活動は、「たくさん元気をもらえる場所！」とのこと。これからもエネルギッシュで朗らかなまゆ子さんと共に、EJCの活動をより楽しいものにしていきます！

ボランティアスタッフ (アルファベット順) :

Chiaki Kaneko, Chie Evans, Chikako Turner, Hiroko Kawai, Hiroko Anderson, Hitomi Nakamura, Kana Ishii, Kenji Nakano, Maki Yanagimoto, Marc Carroll, Mari Konno, Masami Kokubo, Mayuko Koike, Midori Mashiko, Michiyo Akiba, Mika Kuroda, Noriko Okubo, Ryoko Matsumoto, Sachie Miyashita, Shizuka Kamaga, Tomoe, Hands, Toshiko, Nakaura, Yasuo Kuroha, Yoko Okamura, Yumemi Kuriyama, Yukari Sasaki, Yurika Mizuno

寄付者一覧 Thank You!

NY d V が活動が続けられるのは、寄付のご支援を下される皆様のおかげです。ありがとうございます。

\$20,000 & Up

The United States-Japan Foundation New York City Department of Parks & Recreation

\$3,000 - 19,999

The Japan Foundation Center for Global Partnership

\$1,000 - 2,999

Clean Tech Shiogai Tokyo K.K.
Chizuko T. Korn
Dentsu Holdings USA, Inc.
Johnman U.S.A., Inc. DBA Karaoke champ
Metzger-Price Fund, Inc.
Naoko Taniguchi
R2 Systems, Inc. DBA at New York
Sumitomo Corporation of America Foundation
ZBI Employee Allocated Gift Fund

\$500 - 999

Paul Golin
Arc Media, Inc.
EXROYAL CO., INC.
Funahashi International, Inc.
The Japanese Medical Society of America Inc.
The Ripplewood Foundation, Inc.
Suntory International Corp.
Tabata Oxford Personnel LLC
Takahisa Juba

\$300 -499

Carl Taesch
Miho Fujimura
Masahiko & Nadine Kasuga
Midori Mashiko
The Mitsui USA Foundation

\$100 - 299

Julie Azuma
Misayoshi Ebato
Kumiko Fox
Yukiyo Funabashi
Kaoriko Katayama
Hiroyuki & Mitsuko Kawashima
Eddie Kim
Nobuaki Kinjo

Satomi Kitahara
Jun Kojima
Yuichiro Kuwama
Fumi Matsuki
Akiko Mikumo
Shigeki & Yumiko Nakanishi
Toshiko Sakane
Nobuko Sakurai
Hiroshi Sasaki
Hidetoshi Shiokawa
Zofia Stankiewicz
Koh Tanaka
Kazumi Terada
Sachiko Uozumi
Kazutaka Yamada
Takeshi Yamaguchi
Yoshinobu & Maki Yanagimoto
Isabella Geriatric Center, Inc.
Judo Karate Center, Inc.
Midtown Planning Corp.
NNB Enterprises Inc.
PASONA NA, INC.
THE NEW YORK GO CENTER
TOBARI NEW YORK, INC.

\$1 - 99

Chie Kobayashi
Kazuma Morita
Michiko Terasaki
Hirokazu Ishige
ARUMA, Inc.
Atsushi Tatsuoka
Kevin & Tomoe Hands
LAW OFFICE OF KEIKO KATO
Maiko Kawamura
Michael Y. Chung
Minoru Minamida
Mitsuo Hirai
Ohashi & Horn LLP
Riki Ito
Toshiko O. Nakaura
Yoshio & Mary Ito
Hiro Matsumoto
Ryoko Matsumoto
Advanced Wealth Solutions Group, LLC.
Akihito Sunami
Ayako Sakurai
I.E. PROJECT INC.
Nora Kohri
Yoko Fukuda
Katsuya Araki
Masaharu Isogai
Mugiko McCutcheon
Risa Nakayama
Tatsuma Kasama
Masao Katagami
Umi Yokota
Yurika Mizuno Golin
Choux Factory Inc.
COSME PROUD USA, INC.
Mike Chung
Mizuho Oka
Stann Nakazono
Yoko Sugano
Yuko Nishida
Eizo Nakatsukasa
Kenji Nakano
Mick McGovern
Yukari Sasaki